

## 第74回国民体育大会陸上競技最終選考会要項

- 1 主催 (一社) 沖縄陸上競技協会
- 2 共催 沖縄県
- 3 期日 令和元年8月17日(土)・18日(日)
- 4 場所 タピック県総合ひやごんスタジアム
- 5 種目

男子

種別	種目	共通種目
成年	100m 400m 800m 110mH 走高跳 三段跳 砲丸投 やり投	400mH 5000mW※1
少年	A 100m 400m 5000m 400mH 棒高跳 走幅跳 ハンマー投(6.0kg) やり投	800m・5000mW 110mH・走高跳 三段跳・円盤投(1.75kg)
	B 100m 3000m 走幅跳 砲丸投(5.0Kg) 棒高跳※5	
	中学12年 100m 3000m 走幅跳 砲丸投 ジャベリック	\

女子

種別	種目	共通種目
成年	100m 400m 1500m 5000m 走高跳※3 棒高跳※3 砲丸投 円盤投 やり投	400mH 5000mW※2
少年	A 100m 400m 3000m 100mH 走幅跳	800m・400mH 三段跳・砲丸投 円盤投・やり投
	B 100m 1500m 100mH 走幅跳	
	中学12年 100m 1500m 走幅跳 砲丸投 ジャベリック	\

- ※1 成年男子競歩は、本国体競技は10,000mW、予選会は5,000mWで行う。
- ※2 女子成年5000mWについては、少年女子Aからも出場できる。
- ※3 成年女子走高跳・棒高跳には、少年女子Aからも出場できる。
- ※4 男女中学1・2年種目は、普及種目とする。
- ※5 普及種目として、オープン男子棒高跳(高1)を行う。

### 競技上の規程及び方法

2019年度日本陸上競技連盟競技規則によるもののほか、次による。

- (1) 少年男子A400mハードルの、ハードルの高さは0.914mとする。
- (2) 少年男子Aハンマー投のハンマーの重さは、6.000kgとする。
- (3) 少年男子Aやり投のやりの重さは、800gとする。
- (4) 少年男子B砲丸投の砲丸の重さは、5.000kgとする。
- (5) 少年男子共通110mハードルの、ハードルの高さハードル間は、0.991m/9.14mとする。
- (6) 少年男子共通円盤投の円盤の重さは、1.750kgとする。
- (7) 少年女子A100mハードルの、ハードルの高さハードル間は、0.838m/8.50mとする。
- (8) 少年女子B100mハードルの、ハードルの高さハードル間は、0.762m/8.50mとする。
- (9) 少年女子共通400mハードルの、ハードルの高さは0.762mとする。
- (10) 少年女子共通砲丸投の砲丸の重さは、4.000kgとする。
- (11) 少年女子共通円盤投の円盤の重さは、1.000kgとする
- (12) 少年女子共通やり投のやりの重さは、600gとする。

- 6 参加資格・制限 本協会に2019年度登録した者。中・高校生は学校長が参加を認めた者。但し、未登録及び参加料未納者は参加を認めない。
- 7 年間登録料 一般：2,000円 大学生：1,000円 中学生：500円 高校生は専門部へ
- 8 競技規則 本年度日本陸上競技連盟競技規則による。
- 9 参加申込み料 ①参加申し込み料 1種目/一般1,500円、高校900円、中学700円  
②中学・高校は学校番号を使用、  
一般は登録ナンバーカードを使用(新規ナンバーカード代300円)  
③保険料200円(学校安全保険のみは不要)

参加料等は当日徴収

- 10 申し込み方法 申込みについては、下記で行うこと。  
ホームページより申込書をダウンロードし、必要事項を入力した  
申込ファイルをメール([jaaf-okinawa@true.ocn.ne.jp](mailto:jaaf-okinawa@true.ocn.ne.jp))に送信 すること

※メール件名は大会名、申込ファイル名は、団体名か参加者名をつけて送信すること。  
※申込書を送信した際、2～3 日以内に協会事務局より受領メールを送信します。  
それが届かない場合は、必ず協会事務局へ連絡下さい。TEL098-996-2881  
※電話及びFAXでの申込書は受領できません。

- 11 申込締切 8月6日(火) 午後5時必着

12 選手の年齢基準

- ア 成年の部に参加する競技者は、平成 13 年 4 月 1 日以前に生まれた者とする。  
イ 少年Aの部に参加する競技者は、平成 13 年 4 月 2 日以降平成 15 年 4 月 1 日までに生まれた者とする。  
ウ 少年Bの部に参加する競技者は、平成 15 年 4 月 2 日以降に生まれた者とする。  
(ただし、中学生は、3年生のみ参加できる。)

13 その他

- ①競技中の疾病、傷害等は主催者側で応急処置を行うが、それ以外の責任は負わない。